

平成30年7月豪雨により、被害を受けられました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

院長の自由帳

菅田 宗樹

先日ある法人の理事長とお話をする機会をいただきました。

その中でトップの難しさを共感しつつ、夢に向かって取り組む姿勢と自分の甘さを指摘されました。

立場が違う部分も有るのですが、色々な意味で刺激的な時間を過ごさせていただき、これからを考えさせられる時間になりました。

そんな中で日大アメフト問題やレスリング協会、さらには加計学園や森友問題などでもトップや大臣、官僚の対応が問題視される中で「理事長」について述べてみたいと思います。

皆さんにとって理事長とはどんな存在？イメージでしょうか？

なかなか出会うことのない人や雲の上の存在と思われる方もいると思います。

社長を上品？な言い方にしようというイメージでしょうか？いずれにしても法人のトップという事になります。

私も一応、理事長ですが、多分雲の上の存在には思われても居ませんし、しょっちゅう見かけられるのだらうと思います。

父から継承した時は法人ではなく、私が帰ってから法人を設立したので、初代理事長となるわけですが、正直自分になる時も今でも理事長と言われる方とそんなに付き合いがあったわけではありせん。

振り返ってみると17年間理事長でも菅田宗樹という素のまま取り組んできたのだと感じます。

大きくなればなるほど、現場や事務的な所に目が届かなくなるのは当然のことですが、それでも理事長には全ての最終責任が付いて回ります。

なってみなければ分からないと思いますが、常時監視されているような気分になります。そして何か問題が起きたり、ミスが生じたときは、冷静

に正しい判断を求められ、気が休まる事がありません。

さらに将来を見据えながら、法人の舵取りをしなければなりませんので、情報収集も欠かせません。当然ながら私は理事長でありながら、院長でするので、患者さんの事や医療の向上にも努めなければなりません。判断のミスやタイミングのズレなどは患者さんに直接健康被害をもたらす大きな責任を抱えています。

幸いにこれまで大きなミスや事故などで問題になったことはありませんが、医療に携わる者には、いつもそうした不安や緊張感を感じていることも事実です。

先月のたつき新聞でお知らせしたように、おかげさまで昔に比べると人数だけでなく、経験を積み質の高い医療やケアを行える状況になり、理事長の私を支える管理者や役職者も増えてきました。

全速力で走り抜けてきた状況から、少し人に任せられるようになり、自分自身を振り返ってみると、自分の健康や法人の全てが自分にのしかかっている状況に気付くと、恐怖心を感じるようになります。冒頭でお伝えしたように、お話させていただいた理事長に、何かあった時の為にリスクマネジメントしていることをお話ししたら、そんな心配はせず、まだまだ全速力で走り続けて下さいと言われました。

理事長として患者さん、入居者さん、利用者さん、そして職員が路頭に迷わないようにしておくことは必要な事と思っておりますが、まだまだ前進する力は緩めてはいけないと感じました。ここまで来ると、多くの方々も助けていただきました。これからも当法人を信じ、私を信じ、地域の為に職員、同業者、地域の方々のご支援をいただければと願っています。

院長の一言と名【迷】言

【運命を切り開き、運命に耐え、運命への掛けるには勇気が必要】 (エレン・ケイ)

勇気を出すことが、すべて良いわけではありせんが、何かを進めるには勇気は必ず必要になります。

医療法人社団たつき会 菅田宗樹



デイサービスセンター つばき

★呉ママアンサンブル Pipopa 演奏会!

6/4月



毎年、恒例の行事！普段聞き慣れないクラリネットによるアンサンブル演奏会です。聴き心地が良く、リラックスができ穏やかな表情で、懐かしい歌を口ずさむ事ができました。

★川尻小学校4年生が来訪

6/27水



川尻小学校4年生が社会交流の学習で来訪されました。生徒さんがグループに分かれて、お手玉やけん玉など利用者さんとの交流をはかられました。

★苗植え付け

6月のある日、芋の苗を植えました。大きく育つように！と、皆さんのパワーを与え、収穫を楽しみにされています。



院内得情報

表情筋を鍛えていい表情をつくらう！

アメリカ人が約60%の表情筋を使って感情を表現するのにに対し、日本人は約30%しか使っていないといわれています。無表情で筋肉を使わなかったり、加齢などが原因で筋肉が衰えることで、表情が乏しくなり、顔の張りも失われます。普段から口を大きく「あいっしょ」の形に動かしたり、口を閉じて口角を引き上げるなど、顔の体操で表情筋を鍛えて、いつまでもいい表情を保ちましょう。



情報

6/17(日)

父の日 & お菓子作り

グループホーム あかね



今日は父の日。男性の利用者さんへ、あかね職員から日頃の感謝を込めて、メッセージカードを一人ひとりへ手渡ししました。その後は女性の利用者さんに手伝ってもらい、ワッフルを焼いてバナナと生クリームでデコレーションしました。皆さん「美味しい！」とたくさん食べておられ、とても好評でした。



介護付き有料老人ホーム つつじ

6/17(日)

父の日会



入居者さんに父親としての思い出を聞かせて頂き、白いバラとメッセージカードをプレゼントしました。「ありがとう、ありがとう」と何度も言われ、喜んでいただきました♪



6/21(木)

大正琴

安浦こぶし会の方々が、大正琴を披露しに来てくださいました。総勢12名！一言で大正琴と言っても、音の高さが違う様々な大きさの大正琴があり、とても迫力のある演奏でした！利用者さんたちも、懐かしい歌に口ずさんで楽しまれたり、ときには涙されたり…大正琴の音色に心地よく癒されながら、楽しい時間となりました。



6月ということで、京都の銘菓「水無月」を作りました。みんなで順番に混ぜて、レンジでチン！冷やしている間に体操をして、お腹の減り具合もバッチリ！この暑さにピッタリの、ひんやりおいしいおやつができました。今年の残り半分、無病息災で過ごせますように…。



6/13(水)

クッキング

デイサービスセンター すみれ



ケアマネ通信

さつきの部屋

利用者さん・ご家族さんは、ケアマネジャーとの初回面談で緊張されるかと思いますが、我々、ケアマネジャーもこの仕事を何年していても、いつも初回面談は緊張するものです。本人さんやご家族さんはどんな方で、どんな支援を望まれているか。また、ご家族がどこまで本人の支援に介入が出来るのか、身体の動きはどうか、どんな疾患をお持ちなのか。高齢夫婦のみで生活している方、身寄りの居ない独居の方も増えています。初回面談で気をつけていることは、お話頂いた内容を否定せず、まずは全てを受け入れ、話しやすい雰囲気を作ることです。その中で、まだ自分で頑張れることが何か、すぐにも介護サービスに繋げる必要があるのか、今後何をしないといけないのか、どんな準備が必要なのか、などのお話をさせて頂くようになるか

と思います。よく人と話をする上でどんな話をしたら良いのか？と悩みますが、天気や気候の話題は外せません。ただ広島県の強みは、広島東洋カーブのネタは外せないでしょう。ここ2～3年前から強くなったので、会話はとても盛り上がりませんが、それ以前はBクラスが常連でカーブの話をして盛り上がり欠けました。なので、カーブが強いことはコミュニケーションにおいても重要です。また今年はサッカーのサンフレッチェ広島も優勝を狙える位置に居ます。以前、「カーブとサンフレッチェが同時に優勝したら、わしはもう死んでもいい」と真剣に言われていた利用者さんが居ました。実現しても、もっと長生きをしてくださいね(笑)。

居宅介護支援事業所 さつき
電話0823-36-6661(直通)
担当:中川、渡邊、竹内、西本

8月の行事予定	あかね	すみれ	つつじ	つばき	
	8月に入ってからのお楽しみ☆	上旬予定	外食ツアー	未定	夏祭り
		17日(金)	クッキング		
21日(火)		夏祭り			

医療法人社団 たつき会 菅田医院 TEL(0823)87-2529 FAX(0823)87-5993 緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団 たつき会 菅田医院 デイサービスセンター つばき TEL(0823)87-0108 FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院 ケアビレッジたつき 介護付き有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077